

4

帯広市町内会連合会とのかかわり

(1) 市町連の役割

帯広市町内会連合会（以下「市町連」という）は、市内にある単位町内会と地区連合町内会で構成しています。

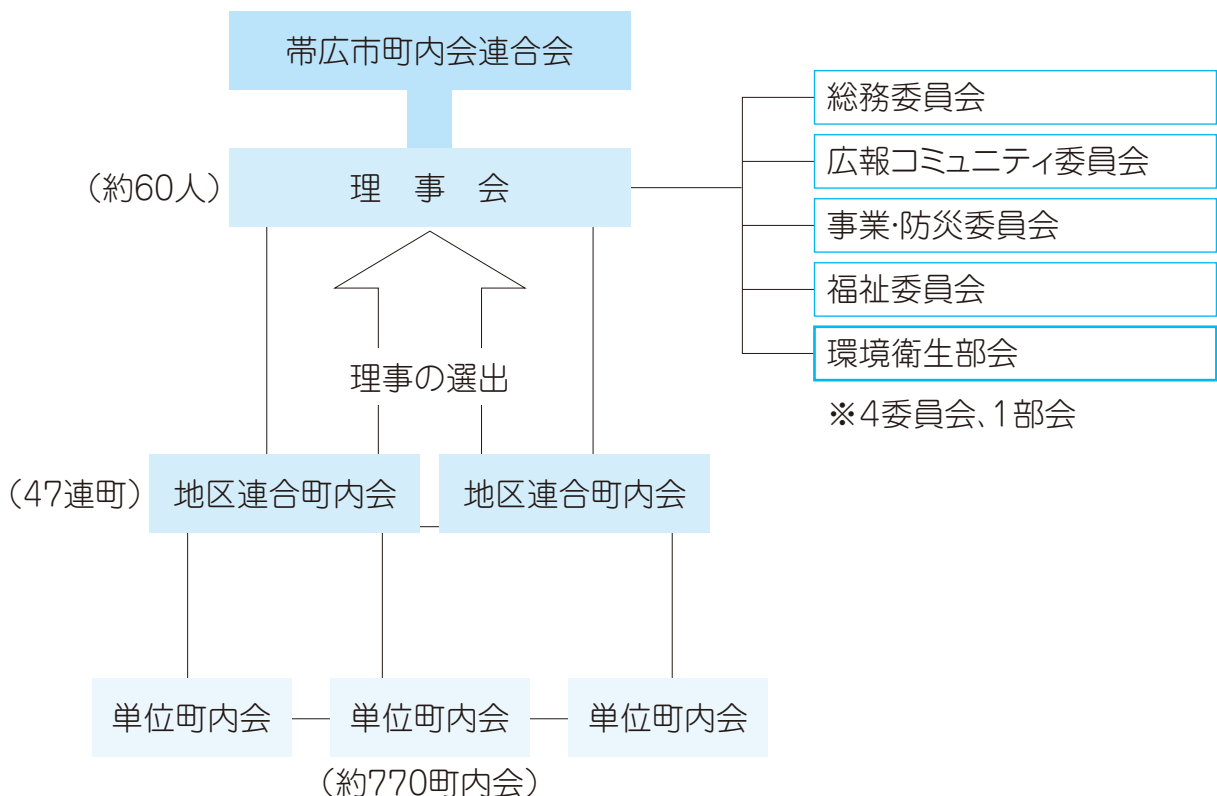
市町連は、市内の町内会が相互に連携を保ち、その健全な発展を促進するとともに、市民の自主的な活動を通じて、住みよい地域社会づくりを支援することを目的としています。その中で、住民のニーズを把握し、情報提供や研修会の開催、各種活動の推進を通して、豊かな環境で誰もが安心して暮らせるまちづくり・ふるさとづくりのために活動しています。また、市町連が代表となって「町内会活動中傷害保険」に加入しています。（17ページ参照）

このように全体的な自治活動の推進と町内会活動における市民の安全を確保することも大きな役割となっています。

(2) 市町連の運営

市町連の運営は、各地区連合町内会（自治会を含む）から選出された役員（理事）により、4委員会と1部会を構成しています。地区連合町内会や単位町内会との連携を図りながら、各種事業を推進しています。

市町連の財源は、単位町内会からの会費および帯広市からの補助金などです。



(3) 市町連の活動

市町連の事業は、各委員会・部会で計画・立案し、実施しています。

〈市町連組織と町内会活動に関する取り組み〉

- ◎ 定期総会の開催
- ◎ 町内会役員永年功績者表彰の実施
- ◎ 町内会・地域の活性化に向けた取り組み（実態把握、地区連町の活動支援など）
- ◎ 転入者、町内会未加入者に対する加入促進の働きかけ
- ◎ 地区連合町内会が行う地域連携会議の促進支援



〈研修事業の取り組み〉

- ◎ 他都市先進地視察研修の実施
- ◎ 研修会事業の実施（地域福祉活動研修会、コミュニティ研修会、広報紙づくり研修会など）
- ◎ 地区連合町内会会長会議の開催、市長との懇談会の開催

〈環境衛生と地域保全の取り組み〉

- ◎ 環境保全・美化と省エネルギー促進、緑化促進、および地域清掃などの環境衛生活動の推進、河川一斉清掃の実施、研修事業の実施



▲河川一斉清掃

〈防災・福祉事業の取り組み〉

- ◎ 自主防災活動・自主防災組織結成等の促進支援
- ◎ 防災セミナー、防災リーダー研修会、防災活動助成事業、防災研修会講師派遣、防災グッズ・防災DVDの貸し出し、防災だよりの発行等による情報発信
- ◎ 町内会活動中傷害保険の加入と周知

〈広報活動の取り組み〉

- ◎ 市町連広報紙「市町連だより」の発行及び市町連ホームページの活用
- ◎ 町内会だよりコンクールの実施、広報紙作成やブログづくりの支援
- ◎ 冠婚葬祭の簡素化運動と供花紙の利用促進

〈交流事業の取り組み〉

- ◎ 新年交礼会の開催
- ◎ 道東都市町内会長大会への参加と協力

〈各種団体との連携と取り組み〉

- ◎ 目的別自主団体（青連協、交連協、防犯協会等）との連携と相互協力
- ◎ 北海道町内会連合会事業への積極的参加と相互協力
- ◎ 十勝地区町内会連絡協議会との連携・協力
- ◎ 帯広市社会福祉協議会との連携・協力
- ◎ 北海道宅建協会帯広支部との連携・協力

(4) 町内会防犯灯リース事業

帯広市では、地域の夜間における暗がり解消と、環境負荷の低減を図るために、平成22年度からLED灯などの省エネルギー防犯灯に対する設置費の補助制度が制定され、防犯灯の省エネ化が進められてきました。

しかし、その補助制度では市の補助枠の関係から、町内会が希望する灯数の半数程度しか設置ができない状況でした。

そこで、早期に水銀灯から省エネルギー防犯灯へ交換することにより、電気料等の維持管理コストが大幅に軽減されるなど町内会に大きなメリットがあることから、市町連が事業主体となり「町内会防犯灯リース事業」を開始しました。

<事業概要>

- (1) 事業主体 帯広市町内会連合会
- (2) 契約方法 プロポーザル（公募）方式による随意契約
- (3) 契約の相手方 三菱UFJリース株式会社 札幌支店
- (4) 設置工事とリース期間

	設置工事期間	リース期間
第1期	H25.10.28 ~ H26.3.25	H26. 3.26 ~ H36. 3.31
第2期	H26. 4. 1 ~ H26.8.31	H26. 9. 1 ~ H36. 8.31

- (5) 賃貸借物件 LED防犯灯（パナソニック株式会社製）

灯 種	灯 数	
LED10VA (NNY20450)	第1期	8,314灯
	第2期	1,794灯
	合 計	10,108灯
LED20VA (NNY20455)	第1期	2,153灯
	第2期	529灯
	合 計	2,682灯
合 計	第1期	10,467灯
	第2期	2,323灯
	合 計	12,790灯



灯具の前面写真



灯具の上部写真

(5) 市町連がすすめるコミュニティ運動

～ 心と物と時を大切に ～
こころゆたかで やさしさあふれる まちづくりのために

市町連は、このスローガンのもと、新生活運動をはじめとするコミュニティ運動を推進しています。

昨今、子どもの見守り活動の一環として犯罪の抑制（不審者等）の意味も含めて、「声かけ運動」も行われています。町内会において、様々なコミュニティ運動の推進に皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◎新生活運動

- ・時間の厳守
- ・葬儀・法要の簡素化
- ・結婚祝賀会の簡素化
- ・その他慶事・お見舞いの簡素化

◎省資源、省エネルギー運動

◎花や緑で美しいまちづくりの推進 など

《オアシス・ハイ運動》

町内会や地域で実行しましょう

オ おはようございます
ア ありがとうございます
シ 失礼いたします
ス すみません
ハイ 「はい」という返事

供花紙・のし袋・香典袋をご利用ください

供花紙



1枚 300円

のし袋



1枚 10円

香典袋



1枚 10円

これらは、各コミュニティセンター、市町連事務局（市役所市民活動推進課）で取り扱っています。ご利用ください。